

オープンでモダンなデータレイクハウスで、AIの活用を迅速化

AI対応の安全なフルスタックデータ管理ソリューションであるDell Data Lakehouseを利用すると、AI用にデータの検出、クエリ、準備を行えます。

最大

90%

インサイト取得までの時間を短縮

最大

53%

データ分析のコストを削減

3x

ProDeployまたはProDeploy Plusによって導入を高速化

AIにとってデータは不可欠な存在ですが、そのデータを真に有効活用できている企業は多くありません。データ（とそのコピー）の急激な増大、ソース、フォーマット、ツールの激増、コストの高騰に起因して、異種環境に広がっているデータのアクセス、探索、変換が依然として大きな障害となっています。データのほとんどがオンプレミスに残っているため、お客様は複雑に絡み合ったツールをつなぎ合わせるか、データ資産全体をパブリッククラウドに移行することを余儀なくされています。企業は板挟みになっており、より良い解決策が求められています。

新登場のDell Data Lakehouseは、データのサイロ化を解消し、インサイトを迅速に取得し、データ分析とAIを民主化するのに役立つ、オープンでモダンなデータレイクハウスです。Starburstが運営するセキュアで統合されパフォーマンスに優れたTrinoベースのクエリエンジンにより、企業はどこからでも簡単にデータにアクセスし、データ製品を迅速に試作および作成することができます。また、ITチームはリアルタイムの使用パターンを把握し、特に有用なデータのみをオープンなフォーマットでデータレイクハウスに一元化できるため、コストと複雑さを抑えられます。



企業は、クラウドベースのオプションと比較して、よりコスト効率に優れ予測可能な支出がもたらすメリットを享受できます。Dell Data Analytics Engineは、他の同等のテクノロジーと比較して半分のコストで、インサイト取得にかかる時間を3分の1に短縮できます¹。また、Dell ECSストレージは、パブリッククラウド サービスと比較して、総所有コストを最大76%削減できます²。さらに、Dell Lakehouse System Softwareが導入とライフサイクル管理をシンプルにするため、さらにコストを削減できます。

データレイクハウスとは？

データレイクハウスとは、データレイクの柔軟性や拡張性を、データウェアハウスの構造やクエリ機能と統合したものです。ストレージ テクノロジー分野において業界をリードするDellがデータレイクを担当、ハイ パフォーマンスなデータウェアハウジング分析をもたらすStarburstがウェアハウス コンポーネントを提供し、2社が連携してDell Data Lakehouseを構築します。

オブジェクトストレージが推奨される理由？

データレイクハウスのメリットをすべて実現するには、クラス最高水準のオブジェクトストレージが不可欠です。Dellはオブジェクトストレージ製品として、TCOがパブリッククラウドよりも76%低いDellのECSや、世界屈指の性能を誇るKubernetes用オブジェクトストレージ アプライアンスであるDell ObjectScaleなどを取りそろえています。これらをDell Data Lakehouseのパワーと組み合わせると、組織はデータ戦略をモダナイズし、AI主導の未来に備えることができます。

詳細情報：

- ObjectScale
- ECS
- PowerScale

インサイトを迅速に取得できるよう当社が支援します

Dell Servicesは、データ環境をモダナイズし、AIの成果を短時間で得るために必要な助言と専門知識を、以下のように提供します。

Accelerator Services for Dell Data Lakehouse

Dell Data Lakehouseプラットフォームを実装して最適化し、AIとデータ分析を迅速化します。

Dell Advisory Services Subscription for Data Analytics Engine

柔軟に対応可能な専任エキスパートを活用して、データ分析エンジンから最大限の価値を引き出せます。

ProDeploy for Infrastructureスイート

当社のエキスパートを活用することで、ハードウェアの導入時間を最大で3分の1に短縮し、最初の90日間のサポートコール件数を最大58%削減できます。

ProSupport for Infrastructureスイート

重大なサポートの問題が発生した場合、できるだけ早く稼働状態に戻す必要があります。ProSupport Plusは、サポートの問題を最大34%迅速に解決します。

専門的な支援

PSX for BackupやPSX for Cyber Recovery、各種トレーニング サービスを利用すると、Data Lakehouseソリューションへの移行をスムーズかつ迅速にし、ビジネス上の成果を実現できます。

仕様詳細

Dell Data Lakehouseはターンキー ソリューションであり、Dell Data Analytics Engine（Starburstが運営する強力に統合されたデータレイククエリ エンジン）とDell Lakehouse System Software（ライフサイクル管理とカスタマイズされたコンピューティング ハードウェアをすべて統合して提供）で構成されています。大規模なデータセットをオープン テーブル フォーマットで保存、処理する場合、ECS、ObjectScale、PowerScaleなど、Dellの業界をリードするS3ストレージ プラットフォームを利用すると、卓越したパフォーマンス、信頼性、セキュリティが得られます。

ソフトウェア	Dell Data Analytics Engine（Starburstが運営）
	Dell Data Lakehouse System Software
スケールアウト コンピューティング	Dell Lakehouse Compute（Dell PowerEdgeベース）
スケールアウトS3ストレージ	ECS II ObjectScale II PowerScale との併用を推奨



Dellのデータ管理の
詳細はこちら



デル・テクノロジーズ エキスパート
へのお問い合わせはこちら



Dellストレージの
詳細はこちら



#DellKnowsData で会話に
参加

¹ 『Cloud Data Warehouse vs. Cloud Data Lakehouse: A Snowflake vs. Starburst TCO and Performance Comparison』、GigaOmが公開

² デル・テクノロジーズ協賛のESG Economic Validation、『Analyzing the Economic Benefits of Dell ECS: Economic Benefit Analysis of on-premises Object Storage versus Public Cloud』、Tony Palmer、2022年7月。アクティブ ストレージのシナリオで、ECSと主要なパブリッククラウドをESGで比較した場合のコスト削減。

© 2024 Dell Inc.またはその関連会社。All rights reserved.（不許複製・禁無断転載）。Dell、ならびにこれらに関連する商標およびDellが提供する製品およびサービスにかかる商標はDell Inc.またはその関連会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

³ Principled Technologiesが2023年5月に実施した調査、『Using Dell ProDeploy Plus Infrastructure can improve deployment times for Dell technology』に基づきます。

⁴ 2022年2月～2022年7月のサポート データに関する社内分析（2022年7月）に基づきます。

⁵ ProSupport Plus for Infrastructureの対象となるデル・テクノロジーズのデータ保護およびハイエンド ストレージ製品と、Basic Supportの対象製品について、過去2年間のサービス リクエストを比較した社内分析（2024年2月）に基づきます。実際の結果は状況によって異なります。